



その4 開発建設部

チャタン友遊 交差点改良事業

参加型交差点緊急改良で実施中！

沖縄本島の西海岸中部に位置する北谷町は、近年、返還軍用地の跡地利用により、郊外型大規模店舗等の商業の集積化、海浜や公園の整備によるレクリエーション、レジャー等の施設の充実により、集客力の向上が急速に進んでいます。このため、主要幹線道路の国道五八号などでは、休日及び平日夕方には買い物交通やレジャー交通が増加するため、交差点の渋滞が発生しています。

開発建設部では、平成十三年度より、渋滞解消効果が早期に期待される交差点について「**P.I.W.方式**」を導入し、渋滞が発生しています。

国民の意見を伺いながら効率的・効果的な対策を実施する「参加型交差点緊急改良」に着手しました。

当該地域は、特色ある複合の商業施設（アメリカンビーチ、ジャスマーサンタ、サンヤットビーチ、映画館等）が多く立地し、遊ぶ・買う・憩う・観る・食べるなど多様な活動を楽しめる場所であり、交差点改良により、この地域で家族・友人・恋人等がふれあう機会がより一層高まることを期待してネーミングしました。

当該事業は、平成十四年三月に完成予定です。皆さんも出かけてみてはいかが。

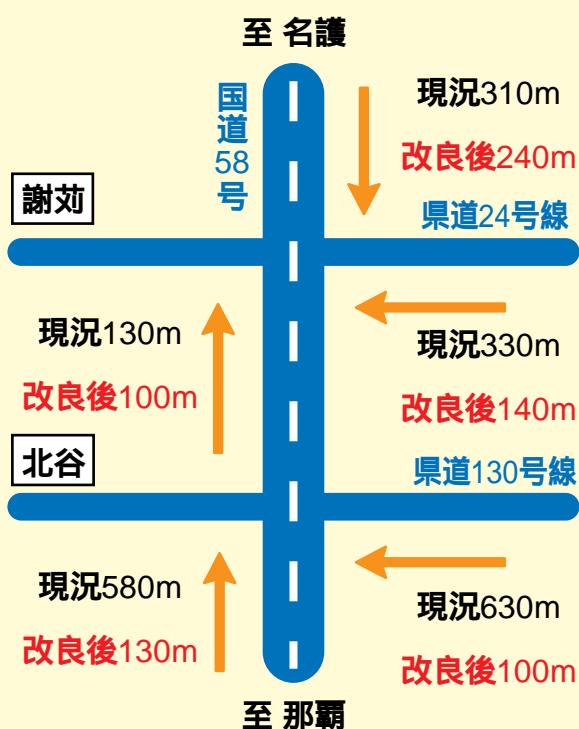
（道路管理課）

参加型交差点緊急改良は、直轄国道における緊急渋滞対策として、渋滞解消効果が早期に期待される交差点について付加車線の設置やボトルネックとなっている箇所の拡幅等、低コストで短期間（一～三年程度）に効果の発現が期待できる対策を道路管理者が創意工夫し、関係する関係者等の意見を伺いながら効率的・効果的な事業の実施により、早期に渋滞解消を図るものです。

国道五八号の北谷交差点および謝効交差点について、関係者等（北谷町、沖縄県警、沖縄県、沖縄総合事務局）と連携し、「参加型交差点緊急改良」として整備しています。

参加型緊急交差点改良事業については、住民の皆さんに理解と关心を持って戴くため、親しみやすい事業ネーミングを行うこととし、当該事業を「チャタン友遊交差点改良事業」と名付けています。

事業実施後の効果（右折滞留長の減少）



「P.I. (Public Involvement) 方式」とは？

施策の立案や事業の計画・実施などの過程で、関係する住民・利用者や国民一般に情報を公開した上で、広く意見を聴取し、事業に反映させる方式のこと。

チャタン友遊交差点改良事業の概要

事業期間：平成13年8月～平成14年3月

事業費：約2億3千万円

事業内容：

- 国道58号北谷交差点右折レーンの増設・延長 L = 140 × 2本 (既設71m1本)
- 国道58号謝効交差点右折レーンの延長 L = 245m (既設54m)
- 県道130号線北谷交差点右折レーンの増設・延長 L = 157m × 2本 (既設右折レーン無し)
- 北谷交差点・謝効交差点の信号機の移設と改良

事業実施後の効果

所要時間の短縮効果（右折滞留長の減少は左図参照）

【北谷交差点】

- ・国道58号から県道130号線への右折 約10分短縮
- ・県道130号線から国道58号への右折 約5分短縮

【謝効交差点】

- ・国道58号から県道24号線への右折 約5分短縮
- ・県道24号線から国道58号への右折 約4分短縮